

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【公開番号】特開2002-143766(P2002-143766A)

【公開日】平成14年5月21日(2002.5.21)

【出願番号】特願2000-325844(P2000-325844)

【国際特許分類】

B 06 B	1/02	(2006.01)
A 61 B	8/00	(2006.01)
G 01 N	29/22	(2006.01)
H 03 B	5/30	(2006.01)
G 01 S	7/524	(2006.01)

【F I】

B 06 B	1/02	A
A 61 B	8/00	
G 01 N	29/22	
H 03 B	5/30	G
G 01 S	7/52	Q

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月17日(2008.6.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1電圧とそれより低い第2電圧とを切り換えて供給しうる電源手段と、その電源手段に第1端を接続された抵抗器と、その抵抗器の第1端側と接地の間に介設されたコンデンサと、前記抵抗器の第2端と接地の間に介設されたトランジスタと、非駆動時は電流を流さず第1電圧が供給されている駆動時は第1電流をパルス状に流し第2電圧が供給されている駆動時は第2電流をパルス状に流すように前記トランジスタを制御する制御手段とを具備し、前記抵抗器の第2端から超音波振動子をパルス駆動する超音波振動子駆動回路であって、

前記制御手段は、第1電圧から第2電圧へ切り換えられた直後の所定時間は前記第2電流より大きい放電電流を流すように前記トランジスタを制御することを特徴とする超音波振動子駆動回路。

【請求項2】 第1電圧とそれより低い第2電圧とを切り換えて供給しうる電源手段と、その電源手段と接地の間に直列に介設された電源側トランジスタおよび接地側トランジスタと、前記電源側トランジスタの電源手段側と接地の間に介設されたコンデンサと、非駆動時は前記電源側トランジスタをオフとし前記接地側トランジスタをオンにしているが駆動時は前記電源側トランジスタをパルス状にオンとし前記接地側トランジスタをパルス状にオフにするように前記トランジスタを制御する制御手段とを具備し、前記電源側トランジスタと接地側トランジスタの間から超音波振動子をパルス駆動する超音波振動子駆動回路であって、

前記制御手段は、第1電圧から第2電圧へ切り換えられた直後の所定時間は前記電源側トランジスタおよび接地側トランジスタに放電電流を流すように前記トランジスタを制御することを特徴とする超音波振動子駆動回路。